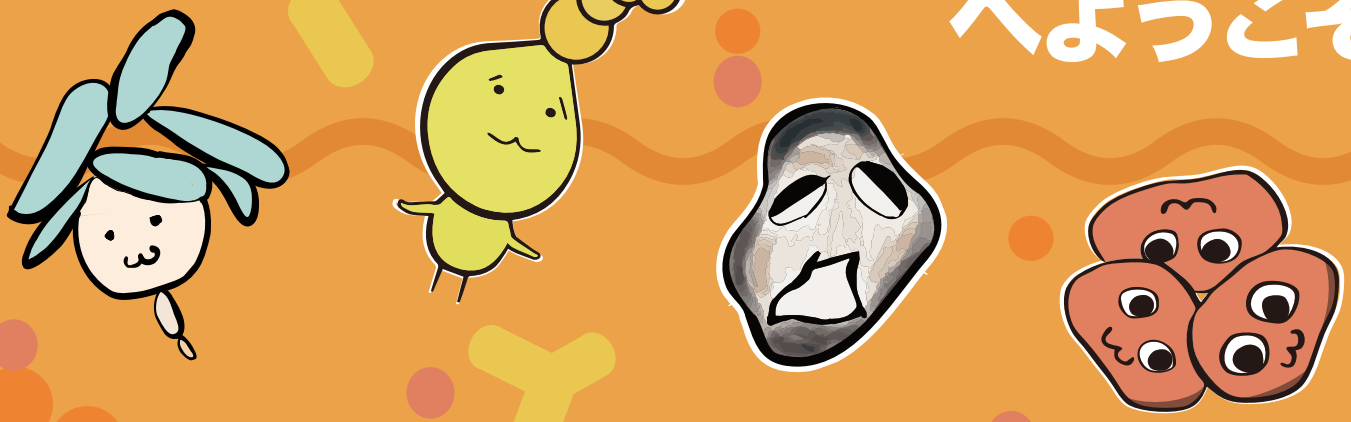
おなかの中の
もう一つの生態系
へようこそ



灯る実験室。冬の夕べに紐解く微生物の世界。

私たちの体内に生息する約40兆匹・1000種類の腸内細菌。彼らは単なる菌ではなく、健康や感情、日々の暮らしにも大きな影響を与える豊かなエコシステムです。今回、未来社会創成研究院DLab⁺は、山田拓司教授とタッグを組み、腸内細菌ボードゲーム『バクテロイゴ』を体験するワークショップを開催します。最新の生命科学研究に触れながら、オルタナティブな未来の暮らしを語り合います。

日時 **2026年12月15日(火)17:30〜**

参加費 無　料

会場 **もしも:まちと未来の実験室**
〒145-0062 東京都大田区北千束3丁目29−8
大岡山駅南口から徒歩4分（東急大井町線・目黒線）

対象・定員
中学生以上　定員 12 名　事前登録制　右のQRコードよりお申し込みください。

バクテロイゴ とは

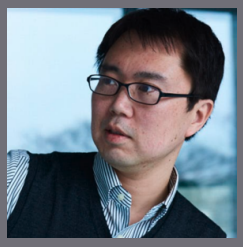
科学大生が考案した、腸内環境と細菌の働きを学べる科学系ボードゲーム。
4種類の腸内細菌になり、増殖や菌どうしの攻防を繰り広げ、腸内での生き残りを目指す。遊びの中で発見と驚きを楽しみながら腸内細菌の働きを知る。



案内人：山田 拓司

東京科学大学
生命理工学院 教授

ゲノム情報学、生命情報学、
メタゲノミクス、データ可視化



主催:東京科学大学 生命理工学院 山田研究室 x 未来社会創成研究院DLab⁺　問合せ:riad.ifs.ga@adm.isct.ac.jp
後援:東京科学大学基金事業ー理科教育振興支援　本プロジェクトはAirTrunk社様より一部支援を頂いております。

Institute of SCIENCE TOKYO